

「保健医療科学」
第62巻 第5号 予告

特集：国際保健の潮流（仮題）

- 公衆衛生分野の人材育成とその課題（仮題）…………… 綿引信義
The utilization of the safe community assessment tool and development of community action plan
for injury prevention（仮題）…………… Guevarra JP, Basilio JA, Orbillo LL, Go JJJ, Arias EAE
食品の国際規格と各国の対応状況（仮題）…………… 温泉川肇彦
HTAを用いた優先政策の決定：ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成に向けて（仮題）…………… 富田菜穂子
母子保健を取り巻く健康の社会的決定要因（仮題）…………… 大澤絵里
効果的な官民連携の在り方—国際保健分野におけるBOPビジネスの可能性と課題（仮題）…………… 堀井聡子
ポスト2015年開発目標のゆくえ—地球規模課題の人口問題とは？（仮題）…………… 藤田則子
水衛生分野の国際的な動向と今後の展望（仮題）…………… 下ヶ橋雅樹

編集後記

東日本大震災がもたらした多くの教訓と反省を総括し、これから同様の災害が起こる可能性の高い他地域での防災対策に有効に生かすことが、今喫緊の課題であり、今回の特集は、課題を抱える自治体のみならず多くの関係者にお読みいただきたい。抽象的ではなくより具体的な課題、提言が記されている。

被災地では被災から三回目の厳しい冬が目前であり、いまなお終わりの見えない苦闘が続いている。新たな課題、後回しにしてきていた問題が浮上し、顕在化し始めている。そこでは、課題解決の糸口を住民とともに見つけ、着実に前進するための公衆衛生活動が今なお展開されている。今回の特集では公衆衛生の果たすべき役割、公衆衛生に携わる人間のありようについて、ときに厳しく、さまざまな問いかけがなされているように思う。ご精読いただきたい。

（生涯健康研究部 福島富士子）